



南魚沼地域合同除雪出動式

昨年から、南魚沼市と湯沢町の各道路管理者が合同で除雪出動式を開催しています。南魚沼地域の高度な除雪体制をアピールして、雪国の魅力発信すると同時に、多くの人に雪国の暮らしを守る除雪作業への理解と誇りを持ってもらうことを目的としています。

10月20日(火)に開催された今年の除雪出動式では、各道路管理者と各路線を除雪する除雪企業体や観光協会など約180人が参加しました。

作業の安全を願って

式典では除雪企業体のみなさんに、北辰小学校の4年生から手作りの除雪車の鍵が、湯沢認定こども園の園児から南魚沼市内の園児が作ったリース485個が贈られ、それぞれに感謝や作業の安全を願うメッセージが添えられていました。

式典の最後には、この冬に向けての決意表明として南魚沼市除雪企業体を代表して町田建設の町田さんが、過去の経験で培ってきた技術で安全な作業に努めることを誓いま

した。

本州初！ニイガタ除雪の達人選手権開催

式典の終了後、本州では初めてとなる「ニイガタ除雪の達人選手権（以下、選手権）」が開催され、南魚沼地域の道路を除雪しているオペレーターのの中から選ばれた15人のベテラン選手が参加しました。

選手権では、オペレーターが14トンの除雪ドーザを巧みに操り、全長500mのコース内に設置された風船割りやスラローム走行などの4種目でスピードや操作技術を競い合いました。

競技を見ていた子どもたちは目の前を通る除雪車の迫力に歓声を上げ、大きな声で応援していました。

除雪技術の継承

南魚沼地域の高度な除雪技術と体制は、近隣地域と比べても優れているといわれており、約1,300人のオペレーターによってその体制が維持され、除雪時の道路交通の安全確保を図っています。道路除雪は、冬期間の生活



を維持するために、必要不可欠なものです。担い手の確保が課題となっています。除雪出動式や選手権を通して、次世代を担う子どもや若者たちが雪国の魅力を感じ、除雪の重要性や技術への関心を深め、将来この地域の除雪を担い、優れた技術を受け継いでくれることを願います。